

再評価結果（令和3年度事業継続箇所）

担当課：道路局 環境安全・防災課
担当課長名：荒瀬 美和

事業名	地高ICアクセス 一般県道 <small>とよかわがまごおり</small> 豊川蒲郡線	事業区分	地方道	事業主体	愛知県	
起終点	<small>あいち とよかわ みと かねの</small> 愛知県豊川市御津町金野地内			延長	1.5km	
事業概要						
一般県道豊川蒲郡線は豊川市御油町を起点とし、御津町を経て蒲郡市蒲郡町に至る総延長約12kmの一般県道である。本工区は名豊道路国道23号蒲郡バイパス（仮称）金野I.Cのアクセス道路となる重要な路線である。						
平成25年度事業化	平成22年度都市計画決定	平成26年度用地着手	平成25年度工事着手			
全体事業費	約19億円	事業進捗率	61%	供用済延長	— km	
計画交通量	2,200台/日					
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体)	1.2	総費用 (残事業)/(事業全体)	5.1/19億円	総便益 (残事業)/(事業全体)	23/23億円
	(残事業)	4.4	事業費	4.6/18億円	走行時間短縮便益	19/19億円
			維持管理費	2.2/0.9億円	走行経費減少便益	3.7/3.7億円
					交通事故減少便益	0.2/0.2億円
感度分析の結果						
(事業全体) 交通量 : B/C=1.1~1.3 (交通量 ±10%) (残事業) 交通量 : B/C=4.0~4.9 (交通量 ±10%)						
事業費 : B/C=1.2~1.2 (事業費 ±10%) 事業費 : B/C=4.1~4.9 (事業費 ±10%)						
事業期間 : B/C=1.1~1.2 (事業期間±20%) 事業期間 : B/C=4.4~4.5 (事業期間±20%)						
事業の効果等						
① 連携力の強化 地域高規格道路へのアクセス性の向上に寄与						
② 交通安全対策の推進 通学路の歩道設置による安全性の確保						
関係する地方公共団体等の意見						
・「県道豊川蒲郡線改修促進同盟会」により事業区間の整備促進を要望されている。						
事業評価監視委員会の意見						
・事業継続を了承する。						
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等						
・特に大きな変動はなく、依然として必要性は高い状況である。						
事業の進捗状況、残事業の内容等						
・事業進捗率は61%。用地進捗率は100%						
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等						
・用地の取得が完了していることから、早期完了を目指し道路改良工事を推進していく。						
施設の構造や工法の変更等						
・今後も新技術の採用や工法の見直しによる工事コストの縮減等、総コストの縮減に努めていく。						
対応方針	事業継続					
対応方針決定の理由						
・以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。						

